

“県内初開催” 7館同時期開催企画展 「宮城に生きる民俗」開催中！！

宮城県の人々が豊かな土地に根ざし、時代とともに紡いできた暮らしの姿を、県内全市町村の民俗資料によって展示・紹介するものです。この企画展は「宮城県民俗担当職員協議会（通称：宮城民俗コモンズ）」の活動の一環として、“県内で初めて”開催される7館同時期開催企画展です。複数の博物館等が連携し、同一タイトルで開催する企画展としては、全国的に見ても大変珍しい取り組みです。

なお、会期中は、3館以上を巡ると記念品（オリジナルてぬぐい）がもらえる「スタンプラリー」も実施しています。報道機関の皆様におかれましては、広く情報発信に協力お願いします。

記

1 「宮城民俗コモンズ」同時期開催館

- (1) 東北歴史博物館
「宮城に生きる民俗—暮らしを伝えるモノ語り—」
会期：令和7年10月11日（土曜日）から12月21日（日曜日）まで
- (2) 多賀城市埋蔵文化財調査センター
「宮城に生きる民俗—多賀城海軍工廠と地域の変化—」
会期：令和7年10月4日（土曜日）から12月21日（日曜日）まで
- (3) しばたの郷土館
「宮城に生きる民俗—仙南のくらしと道具—」
会期：令和7年10月4日（土曜日）から12月21日（日曜日）まで
- (4) 名取市歴史民俗資料館
「宮城に生きる民俗—自治体史と暮らしの記録—」
会期：令和7年10月5日（日曜日）から12月21日（日曜日）まで
- (5) 大崎市図書館
「宮城に生きる民俗—カマ神さまと民俗—」
会期：令和7年10月7日（火曜日）から12月21日（日曜日）まで
- (6) 石巻市博物館
「宮城に生きる民俗—宮城の漁業—」
会期：令和7年10月25日（土曜日）から12月14日（日曜日）まで
- (7) 松山ふるさと歴史館
「宮城に生きる民俗—大崎・松山のカマガミ—」
会期：令和7年11月1日（土曜日）から令和8年2月23日（月曜日・祝）まで

2 「宮城県民俗担当職員協議会（通称：宮城民俗コモンズ）」について

県内各自治体が連携して民具の価値を発掘し、その魅力を社会に発信していくことを目的に、令和6年4月1日「宮城県民俗担当職員協議会」を発足し、活動を行っている。（事務局：東北歴史博物館）

